



6月号に掲載されている
行事に参加される方へのお願い

- * 状況により、中止・延期・内容変更になる場合があります。
- * 感染症対策のため、当日はご自宅で検温、会場ではマスク着用をお願いします。
- * 健康チェック表へのご記入にご協力ください。

「YA の森」のキャラクターが ぬいぐるみになりました！



リスの「リリ」、ヒツジの「モコ」、ウサギの「ミミ」、クマの「くますけ」。どの子どもとってもかわいいでしょ！

おはなし会などに使用する小道具などの作成をしてくださっていたグループ、「工房もこもこ」さんに作っていただきました。

本館の「YA の森」で、みんながあなたをお待ちしています。

gmail.com のメールアドレスを登録されている方へ

予約本のご用意ができたときの連絡方法を「電子メール」としていただいている方で、「gmail.com」のメールアドレスを登録された場合、3月2日(火)以降、図書館からのメールが届かないという事象が発生しています。

該当される方はお手数ですが、図書館ホームページの「利用者メニュー」→ログイン→「利用照会メニュー」→「予約確保一覧」でご確認いただくか、図書館までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

また、お電話を差し上げることがありますが、ご了承ください。もし可能であれば、他のメールアドレスへの変更を検討いただければ幸いです。

ご迷惑をおかけしますことをお詫び申し上げます。

図書館カレンダー

■は全館休館 ○は本館のみ休館

6月

7月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



第9回
市立図書館

本棚リレー



館長からのバトンで、今からは
「市立図書館スタッフのおすすめ本」を
月替わりで紹介します。



日常的に本を扱っているスタッフが選ぶ作品はどんなラインナップになっているのでしょうか。図書館ホームページでも公開していますので、興味がある方はぜひご覧ください。皆さんが新しい世界の扉を開くきっかけとなるように願っています。

貸出中の場合は予約できますので、カウンターにお声がけください。

読書グループ「若葉」公開講座

宮澤賢治 「セロ弾きのゴーシュ」 他

講師 倉橋 健一 氏(詩人・文芸評論家)

日時 6月21日(火) 午後1時30分 ~ 4時30分
場所 岸和田市立図書館(本館) 3階 視聴覚室

※ 申込は不要です。ご参加の方は、事前に作品をお読みいただき、当日、直接本館へお越しください。

「セロ弾きのゴーシュ」について ~講師解説~

私たちのこの「若葉」グループは文学作品を主にした本を読む会で、もう40年以上にわたって、いろんな角度から感想など語りあってきました。宮澤賢治もなんとか取り上げ、今回は「セロ弾きのゴーシュ」他です。他となっているのは新潮文庫が頭にあってそこでは11篇が入っています。

賢治作品の特徴は、一口に言って、たんに子どものために書いた童話ではないということです。おとなにも子どもにも広く読まれること。そのためのもっとも自由なジャンルとして童話をえらんだといっているでしょう。

読書グループ「若葉」では、毎月課題の図書1冊を読んで、講師の話を聞き感想を述べ合っています。自分ではなかなか手を出せないような本に触れることができ、講師や仲間のお話を聞くことで知識や世界が広がります。

行事報告

図書館では、お子さん向けの楽しい行事を数多く開催しています。夏休みには、宿題の参考になる行事も予定していますので、市の広報や図書館ホームページ、チラシなどでチェックしてみてくださいね。



3月18日(金) 本館

図書館ミーティング(マジミエ図書館 Z)番外編
「未来の図書館の基本コンセプト」報告会



図書館ミーティング(マジミエ図書館 Z)では、図書館の現状や課題も紹介しながら、オープンで誠実に、市民や関係者の皆さんと一っしょに創る図書館づくりを目指していることを再確認しました。 ※詳しい報告内容は、図書館ホームページで公開しています。

今年度も引き続き、参加者それぞれが自発的に学びと実践を重ねながら、市制施行100周年記念事業の「新図書館整備推進記念シンポジウム」を次の目標に定め、実現可能な計画策定に向けて取り組んでいくということを確認しました。

5月1日(日) 本館

岸和田ブックフェスタ 2022 春「マジミエ図書館 Z LABO さあ！始めましょう」

理想の図書館について語り合いました



図書館ミーティング(マジミエ図書館 Z)、山直図書館みらい LABO に定期的に参加くださっている方々をはじめ、誘われて参加くださった方々、図書館活動に関わってくださっている方々、23名の皆さんにご参加いただきました(写真 左)。

イベントオーナーである七野さんによる本の紹介(写真左下)の後、2つのグループに分かれて、理想の図書館サービスとは？ こんな図書館になったらいいなという意見交換をし(写真 下)、共有しました。





会場には、七野さんが紹介してくださった本の他にも、館長が他の図書館を訪れた際に入手した利用案内なども参考資料として置かれていました。

今後の取り組みについて



居心地のいい図書館とは？ 図書館に滞在する時間はどれくらいなのか？

現状、本を借りて帰るだけの人が増えており、一時間以内に帰る人が大半です。

岸和田市立図書館は、居心地のいい図書館、半日、一日中でもいてもらえるような図書館になりたいと思っています。

以上のことを踏まえて多数決の結果、

*滋賀県守山市立図書館 *滋賀県長浜市立図書館
を視察することを決定しました。今後、日程などを調整しながら進めていきます。

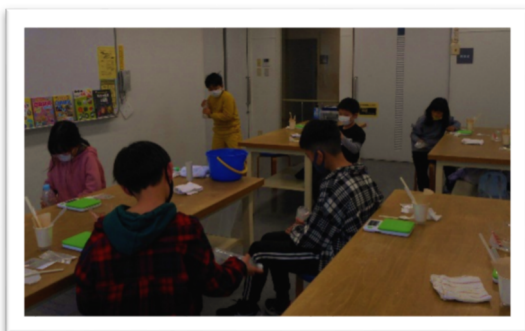
3月19日(土) 東岸和田市民センター

旭図書館科学実験教室 「水を使っていろんな実験をしてみよう！」

水とアルギン酸ナトリウムをそれぞれ計量し、ペットボトルに入れ、3分ほど振って混ぜます。ジャンプして混ぜている方も。なかなか体力が必要な作業です(写真 右上)。

水と乳酸カルシウムをそれぞれ計量し、色をつけたアルギン酸ナトリウム液にスポイトで落とすと人工いくらができました(写真 右)。完成品は、ペットボトルに水と一緒に入れて持ち帰ってもらいました。

漉した乳酸カルシウム液に、残ったアルギン酸ナトリウム液を全部入れて、つかめる色水を作りました。



★ アンケートより ★

- *いくら作りが楽しかった。いくらがぐねぐねしていてもよかった。
- *水をつかめる実験でかたまっただけでよかったです。
- *作り方が意外とかんたんだったので、かいかがあれば家でも作ってみたいと思った。

3月20日(日) 桜台市民センター

「人形劇すまいる」さんによるミニおはなし会と人形劇



「おおきなかぶ」が組木になって登場。初めて見るおはなし組木に、みんな興味津々でした(写真 左上)。エプロンシアターは、「ぴよんちゃんのはたけ」です。ぴよんちゃんがにんじん、だいこんに続いて、最後に引っっこ抜いたのは…。(写真 中央上)。

人形劇の「おんちよろきょう」では、楽しく不思議なお経が大うけでした。

楽しい演目が満載で、参加された皆さんの笑顔あふれる素敵な会になりました。

3月26日(土) 八木市民センター ・ 3月27日(日) 春木市民センター

「春休みおはなし会スペシャル」

どちらの回も、八木南小学校図書ボランティアの「みなみちゃんとおはなしたい」の皆さんに講師を務めていただきました。



八木図書館

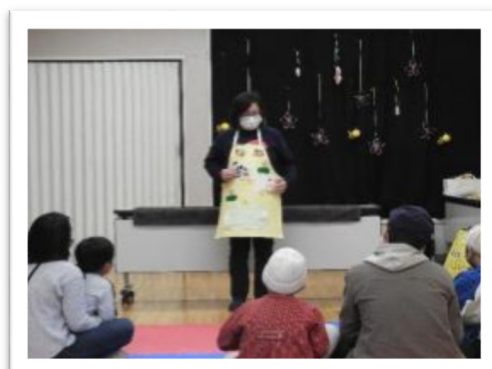
大型絵本に聞き入る参加者の方々。時々楽しそうな笑い声や驚きの声もあがります(写真 左)。

「ダンゴムシ君」の中に入ってゴロゴロ楽しみました(写真 右)。

春木図書館

エプロンから何が出てくるのかワクワクしながら集中して見ています(写真 左)。

それぞれのセンスを活かした時間割表を作りました(写真 右)。



5月5日(木) 本館

「いつでもおはなし会」

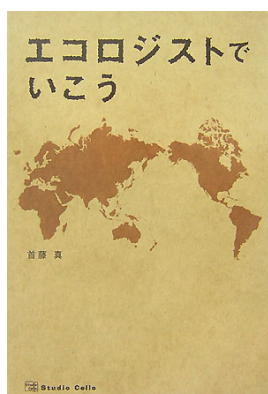


朝11時から夕方4時まで、自由に絵本を選んで、司書が読み聞かせをする。というスタイルのおはなし会を開催しました。

並んで座ったり、ひざの上に座ってもらったり、アットホームな雰囲気楽しんでもらいました。

第10回 山直図書館 本棚リレー

『エコロジストでいこう』



首藤 真／著
STUDIO CELLO

世界中で深刻化している環境問題。この本とは8年前に出会いましたが、読み終えて自分は全く環境と向

き合っていないことに気づきました。そしてこのままではいけないと思い、まずはすぐに水筒を持ち歩くようになりました。今では当たり前になったエコバッグ持参、そういった身近に出来るエコライフがいろいろを綴られた本です。美しい自然は1人1人の少しの意識で未来に繋げることができます。是非気楽な気持ちで読んでみてください。みんなでエコロジストになりましょう！



農薬不使用・
肥料不使用の
レモン栽培
に奮闘中

大植 享典さん

大植さんからのメッセージ

先代から続くレモンの木を我が子と一緒に眺めている時、皮ごと食されるレモンが農薬や肥料を使って栽培していることに違和感を覚えました。

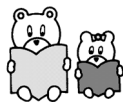
そこから作物を創ることへの関心が高まり、関連する本を読み、講習会へ出向き、知識を深めました。

現在は週末に農薬不使用・肥料不使用のレモンを栽培する為、新しく苗木を植えた畑で日々奮闘しています。自分にとって、そして地域にとって、環境を変える良いキッカケになればと思っています。

おはなし会・祝日おたのしみ会のお知らせ

本館

岸和田市立図書館キャラクター
「くまた(兄)とちきり(妹)」



- ★ おはなし会
(幼児～小学生向け・当日先着 10 名程度)
1 階 えほんのへやで、おはなし会をします。

6 月 5 日(日)・7 月 3 日(日)
午前 11 時～(20 分程度)

八木図書館

八木図書館キャラクター
「めえーと」



- ★ ちいさなおはなしひろば
(乳幼児向け・当日先着 10 名程度)
絵本コーナーで、絵本の読み聞かせやわらべ歌、
手遊びでいっしょに楽しい時間を過ごしませんか？

6 月 28 日(火) 午前 10 時 30 分～(20 分程度)

- ★ おはなしひろば
(幼児～小学生向け・申込不要)
絵本コーナーで、紙芝居やストーリーテリング、
絵本が楽しめます。

6 月 23 日(木) 午後 4 時～(30 分程度)

桜台図書館

桜台図書館キャラクター
「パパン(父)とコパン(子ども)」



- ★ クララさんのおはなし会
(5 歳くらい～小学生向け・当日先着 8 名程度)
絵本コーナーで、ストーリーテリングや絵本、
手遊びなどをいっしょに楽しみましょう。

6 月 11 日(土) 午前 11 時～(30 分程度)

- ★ だっこでおはなし会 at さくらだい
(未就学児向け・前日 6 月 15 日(水) 午前
10 時より受付 先着 7 組)
桜台市民センター 1 階 講座室 1 で、
絵本の読み聞かせやわらべ歌などをします。

6 月 16 日(木) 午前 10 時 30 分～
(30 分程度)

旭図書館

旭図書館キャラクター
「きりた」



- ★ ちいさなおはなし会
(乳幼児向け・6 月 1 日(水) 午前 10 時より受付
いずれか 1 日のみ 先着 4 組 空きがあれば当
日抽選)
絵本コーナーで、絵本の読み聞かせやわらべ歌
などをします。

6 月 1・8・15・22・29 日(いずれも水曜日)
午前 10 時 30 分～(20 分程度)

- ★ おはなし会
(幼児～小学生向け・当日先着 6 名)
絵本コーナーで、絵本の読み聞かせや本の紹介
をします。

6 月 8 日(水) 午後 4 時～(20 分程度)

春木図書館

春木図書館キャラクター
「こはる」



- ★ ミニおはなし会
(乳幼児向け・当日先着 6 名)
絵本コーナーで、おはなし会をします。

6 月 25 日(土) 午前 10 時 30 分～
(30 分程度)

山直図書館

山直図書館キャラクター
「ももた(兄)とももこ(妹)」



- ★ おはなし会
(幼児～小学生向け・当日先着 15 名程度)
山直市民センター 1 階 保育室で、絵本や
かみしばい、手遊びなどを楽しみましょう。

6 月 25 日(土) 午後 2 時～3 時





新着 録音・点字図書 案内



録音図書

『ケンジの日記 ある柴犬との十六年間の共生』 西村 六郎／著 文藝春秋
 『京都伏見は水神さまのいたはるところ 7 ～ふたりの新しい季節～』
 相川 真（あいかわ しん）／著 集英社
 『まじよばーのたまごやき』 堀 直子／作 文研出版
 『猫には嫌なところがまったくない』 山田 かおり／著 幻冬舎
 『弟切抄 ～鎌倉幕府草創記』 森山 光太郎／著 河出書房新社
 『神招きの庭 5 ～綾なす道は天を指す～』 奥乃 桜子／著 集英社

点字図書

『消えたミステリー作家の謎 ～ぼくらのミステリータウン 1～』
 ロン・ロイ／作 八木 恭子／訳 フレーベル館

自動車文庫「なかよし号」をご利用いただいております皆さまへ

2022年の3月をもって、自動車文庫「なかよし号」の巡回は終了いたしました（各小学校への巡回は引き続き行っています）。ご利用いただいております皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、今後は市内の各図書館をご利用ください。巡回終了により、図書館の利用が著しく困難になる方は、本館（☎072-422-2142）にご相談ください。

これまでの長年の運営におきまして、地域の皆さまのご協力・ご愛顧誠にありがとうございました。

司書のおすすめ本



『恋愛中毒』

山本 文緒／著 角川書店

「恋は人を殺す」という冒頭のことばの通りの恐ろしい小説です。少しずつ、けれども確実に崩れていく穏やかな日常、他のことがまったく考えられず無自覚のうちに依存が加速していく描写。

いつの間にか主人公の美雨が自分の中にひゅいっと入り込んでしまい、行動を起こしているかのような感覚に襲われ、そして、自分もまた何かの拍子にそちら側の人間になることもあるのかも知れない。と背筋がうっすら寒くなりました。

読んでいたわたしの唯一の救いになったのは、昔からの知人で美雨を助けてくれる荻原の存在。

恋愛とはまったく違うところに立っているのに、二人はずっと離れない。荻野もまたある意味、美海に囚われてしまった一人なのだろうか。と、美雨の持つ闇の深さを更に感じさせられました。

<問合せ先>

岸和田市立図書館(本館) ☎422-2142・423-9609
 旭図書館 ☎428-6200
 山直図書館 ☎441-7575
 春木図書館 ☎436-0679
 八木図書館 ☎443-6849
 桜台図書館 ☎428-9230

発行日：2022年6月1日

編集・発行 岸和田市立図書館
 岸和田市岸城町1-18

(ホームページ)

PC用：<http://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/toshokan/>

携帯用：<https://www.tosyokan-kishiwada.jp/Web0pac/mobile/index.do>

